



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10 / 23

私は今日の話を聞きあらためて思ったことがあります。それは、「平和」ということです。今は戦争などなくなっただけで昔は今より何倍もいやそれ以上にしょうげきをうけるほど大変なときでした。昔の人にとっては、平和の町はどれほどうらやましいか、私は今の生活を大切に過ごしていきたいです。3分間の動画を見た時とてもおどろきました。爆弾がおちるまで……おちるまで「早く帰」していた人たち……とてもじゃないきれないほどおどろき悲しくなりました。いっしょんで焼けてなくなってしまう人たち、大やけどをして今でもひらがあちそうな人たち、言いかげとも悪いけどかわいそうと思いました。何も言えないのが最後の動画、思い出すのも辛いのに話してくれました。私たちが味わったことのないおどろき悲しみは一生忘れないと思います。でも一生懸命に話してくれました。私は話を聞いて泣き声にもなりました。それくらいゆくて悲しいことを学び教えてもらいました。これから命を大切に、戦争のこわさや悲しみを学んでいきたいと思ひます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生のお話を聞いて感じたことがあります。
1つ目は、今の生活は「けしてあたり前ではない」と
いうことです。

原子爆弾を60年前に落とされ、今も難病などで
苦しむ方がいる、でも自分たちはそうではないから
関係ないのではなく、日本を世界を平和に、戦争の
ない世の中にしていかなければならないのだ
なと改めて分かりました。今簡単に美味しい
ご飯が食べれることに感謝しなければなら
ないなと思いました。

2つ目は、簡単に生活ができる自分たちはそれで
いいのか？という事です。

やはり今の人たち(自分たち)は簡単な楽しい生活が
できているが、昔は、ご飯も食べれない、勉強もできない、
遊ぶことができない、そういう今では、あまりいな
い。人が昔はいて、自分たちの好きなことが
できず、そういう子を見ると今の生活の大切
がすごく分かります。もう戦争が2度とない日本や世界に
年々できていければと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

平和であたりまえじゃない！今、ここで授業をうけられている。明るいクラスのみなどと過ごしている。そんなふつうの日常は平和だからできている。1945年(昭和20年)8月6日8:15、広島県広島市に原爆が投下されました。CDで爆発音を聞いた時、私はおもわず悲鳴を上げそうになりました。それを本当に実際聞いた人がいるんだと思うと、こわくてたまりませんでした。広島市はがれきや被爆者でいっぱいだったと聞いて原爆のおそろしさを思い知らされました。「二度とこんなことが起きないようにしたい」とそう思いました。私は何事にも常に感謝し、平和に暮らせる幸せ、喜びをかみしめて暮らしていきたいです。また「広島市人口の35万人の内24万人も被爆した」と聞いた時はとてもおどろきました。なぜなら落とされた所は一ヶ所なのに広島市全体がそして落とされた所にいた人以外も亡くなってしまったということだったからです。戦争原爆のおそろしさ、平和、感謝の気



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

持ちを学ばせてくださり本当にありがとうございました。
ございました。これからもお元気で活躍して下さい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

10/23

原爆先生へ

原子爆だんや第一二次世界大戦で、多くの人
が苦しみ、泣き死んでしまいました。

「原子爆だん」と言葉は知、ていても、それがどんな
ことをし、どんな非劇を起こしたかというのによく
知らなかつたので、今回の原爆先生の授業でそ
のことが知れて良かつたです。

先生のお話を聞いている中で「人間とは思えない」とい
う言葉が教回でてきました。人が人と思えなくなるほ
どのほう射線であつたんだということが分かりました。

人間はとても弱いですが、自分を強く見せる
ために戦争を引き起こしたくさん人を殺す。そんな
ことが世界で起きるというのはとても、悲しい
です。それに、今回教えて下さつた原子爆だんや核
兵器といつた、多くの人を殺すものまで現れます。

私は、それが許せません。でも私は子供止めること
など不可能です。でも、だからこそ過去からし、
かりと学んでいけるんたと思います。

原爆先生 本日は、どうもありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生へ

原爆、戦争についてお教えていただきありがとうございます。さ
さいました。私はこの授業を通して、今幸せにくらせて
ていることを今よりも感謝をしないといけないと思
いました。原爆資料館にある母の人の展示物の写真を見
見た時、とてもこわいと思ったのに、それでもまたきれいな
方で見た目がやさしく作られていることにおどろき
ました。また、原爆が爆発した時に中心は100万℃、
周りは7000℃で大陽より熱い物が600m上に
あつたことにもおどろきました。体の水分がすぐに蒸発
し、すみのかたまりになり、こんな風に人間がなくな
なんてとても考えられません。池田義三さんが当時のこと
を語られている時、泣かぬやうになっているのを見て、本当
に、つらく、おそろしがたんだと感じました。このことを家
族やいろいろな人に伝えたいです。戦争は人を傷つけ、
人の心をこわしてしまふ物だと思ふので、絶体にしてほ
いけないと思います。これから、こんなことがおこら
ないように今の私たちがよりよい未来を作つて
いかないといけないと思いました。本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

戦争があった。戦争で多くの人々が苦しんだ。ということを知っていた。しかし、あまり深く考えたことはなかった。今日、先生のお話を聞いていてもわかった。しかし、実体験者は今まで感じたことのないきょうがいが体中をおそったのだと思う。しかし、ほゞはとても勇かんだったと思う。被爆しても死体を收容し、焼きやけどしたり、人々を助けたりしていったからだ。もしぼくがこのような状況で作業をしていたら、とてもやり続ける気力はなくなってしまう。しかし、軍の人はとても勇かんだ。ためこのようなことができたのだと思う。今までも戦争はためだと強く心にちかっていたが、今日の授業を受講したら、さらにもうこのようなことは起きちゃためなのだと思う。ぼくは今とても幸せだ。今幸せなこと実は幸せなとたと感じた。今を大切に生きていきたいと思う。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

私は今日の特別授業を通してたくさんの方のことを学び、たくさんの方のことを考えました。昔広島に原爆が落ちたことは知っていました。でも原爆が落ちたのは昔のことです。それを今の私たちが知っているのは昔つらい思いをした人々が残しておいてくれたおかげです。私は今日のお話しを聞いて、自分はこのこと経験したことはないけど、かなしくなりました。また、当時の姿を写真や動画を見るだけで心が痛くなりました。でも本当に広島に原爆を経験した人々はずっと忘れることのできない思い出だと思います。今の世界は平和な国ばかりですが、今も私たちがほっとくろがう生活をしている人々も少なくはないと聞いたことがあります。少しづつでも平和な生活、暮らしかできる人々が増えていってほしいです。この原爆の話はこの先ずっと残していき、「昔広島でこんなことがあった」と伝えて行きたいです。私は平和な暮らしが続くことを願っています。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

先日は、原火暴の恐しさを孝女えてくれて
ありがとうございました。
原火暴は、人や植物を一秒もたたずに、
去しきってしまう恐しいばくだんだとわ
かりました。ぼくは、人間がなぜそんなに
恐しい物を作ってしまうのかふしぎに思
います。原火暴がなければ、多くの人や植物
が生きていられたと思います。この先、
単七争が二度と起きないといいなと思
います。ぼくたち、6年生に原火暴の恐し
さを鬼えてくれて、本当に、ありがとう
ございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

10/22

今回の授業でリアルな原火暴のおそろしさを感じました。今まで色々な所で原火暴の事についても学んできましたが、実際にはここまでひどかったとは知る事がありませんでした。沢山の人の命をうばい、仮に且力かたとしても放身能で人の体を知らず知らずの間におしほみ、苦しめていく原火暴。たとえ理由があつたとしても、何の罪もない人達を苦しめる原火暴を使うのはよくなかつたと思います。原火暴が投下されたことやその時の実際の様子を知り、その現実を受けしめて、この先の未来へとつなげていくことが原火暴をなくすための第一歩だと思ひました。今回は原火暴の実際の様子を教えくださりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原 火暴先生へ

ぼくも、父や母の話や、「はだしのげん」
などを読んでいたのび、原火暴は、とても
おそろしい物であるということ
は知っていました。が実際に、映像
などを見た。話を聞いたりすると、ぼ
くの思っていたこととは異なる
激しさでした。ですが、とてもよい
学習ができました。おそろしい
原火暴をどきどきおとしたのび
どのような形でのびなど、知
りなかつたことを知ることもできまし
た。また、今、日本の原火暴の被害を受け
た人が年をとって、原火暴のおそろしさを
知らない人が多いのび、知っているもの
として、おそろしさを伝えてゆき、
今の幸せを、かみしめて生きてい
たいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ
 ぼくはこの授業で原爆のおそろしさを
 改めて知ることができました。被災者が
 24万人で死者数が14万人もの命
 が一つのことになくなってしまっ
 てごんねんです。クラスの本だ
 「はだしのゲン」というマンガが
 ありますが、それを見てもこの
 授業でもアメリカはなぜや
 ったのかそれがいやです。
 もしも原爆がなかったらぼく
 の友達も増えていたかもし
 れないという可能性も原爆
 はうばってしまっごんねん
 と思いました。原爆先生の
 授業はとても話し方がうま
 くて分かりやすかったです。次
 はぼくたちがこの日本の未来
 を作っていくかなくないか
 ので争いごとのない世の中
 を作っていきたいです。今回
 は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今回の授業を通して、改めて命の大切さと私達は今とてもしあわせに暮らせていることが分かりました。私は、今まで、私もいつか、いなくなってしまうんだなと、軽く考えていたり、今は、友達や家族がいて、とてもしあわせだななどの、甘い考えでした。でも今回の原爆先生^{原爆}の授業を通して、1日1日を大切に、生きていきたい。また、いついなくなってしまうか分からない。またしあわせにくらしているけど、昔は、原爆があつて、大切な人を失ってしまう人もいて、つらい暮らしたと思ひました。なのでこれからは、1日1日を大切に、暮らす。そして、家族や友達などの仲間と共に毎日を過ごしたいと思ひました。今回は原爆について、特別授業をしてくださり、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

こわかった。原爆が、昔の日本が、授業が。
悲しかった。つらい事に立ちまかあすにけて
いた自分が、ちよとしたことで不満に思ってた
自分が。私は、正直この授業がいやだった。
こわくてにけたがしたかった。でも、今すごく受けて
良かったと思う。なぜなら原爆のこわさを、戦争
の苦しみを、今が平和であることのしあわせを知
れたから。私は今までにこれほどのきょうふを覚えた
ことはない。それほどほうけ、怖かった。原爆が
多せ、いびくの尊い命を殺し、広島をばかいした事を
なぜ私は知らなかったのた。だからこそ、今知れ
て本当に学んだ。原爆者達はものすごく苦しみを、
痛みをこらえたを知ると、泣きそうになった。私はよん
て、少しねっけなだけでなけ、くのに。私は原爆者達を
見習いたい。でも、原爆はもうこの地球上で、宇宙の中
で二度とおきてほしくた。い、そう、すごく思、た。この授業
を受けて、胸が苦しくな、た。アメリカはどんな気持ち
で原爆を落としたのた。私は、今出来ることを考えた。
平和な毎日に感謝し、争いごとをなくしたい。止めたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

今日の朝のニュースでアメリカがまたかくさを持ち
はじめる、と言っていた。今北朝鮮との関係も
話題になっている。日本は戦争をしてはいけない
国とはなっているか、おそってきたらどうしよう、
そんなきょうふが胸をよめる。昔みたいに、また
原爆で日本があれたら、授業の意味がたないじやない
か。日本の政治は外国との関係は私の手ではすぐ
に変えられない。だからこそ外国との良好な関係を
築いていってほしい。少しでつ学的な問題になるか、
どうして人間は人間を、同じ仲間を簡単に殺して
しまうのだろう。どうして人間同士はねたみ合っ
たのだろう。どうしてまたない話だけだと、このことさえ
なければ、国境が出来ることだって、争い、か起きる
ことだってなからたはずだ。だから私は先ほど書
いたように、身近な人の争いを、けんかを止めたい。これ
が原爆防止につながるかは分からないけれど、少しでも
日本とまてはいかないかもだけ、とクラスだけで
平和にしたい。今回の授業で様々なことを学んだ。
原爆先生、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

東京からはなれた広島で、異国にせんそうで
ひさびさな事があきてしまったことが分かった
やいてつらい作業をする人達はとてつらい
と思いました。

原子爆弾というのは、直径200mにもなり、
表面温度は7000℃、中心温度は100万℃
にもなる事が分かりました。

高さ600mの所ではく発し、地上にいる
人達を焼いたり、消えさせたりすること
を知り、改めておそろしく感じました。

ほくは、戦争の平和な時代に生まれた
けど、過去にそのような事が有り、つらい
思いがあった人や、焼けただれた体になったり、
皮膚がとれてしまつたような人もいたとい
う事をしっかりと頭に入れておきたい。平和
な時代がある事が幸せである事がよく分かり
ました。これからはその状態に近づいて
ほしいと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/23

原子爆弾のことについては、映画や本などで何回か見たことがありましたが、今日(10月23日)の特別授業で、原爆があった日のことについてさらに知識を深めることができました。話を聞くのは、正直とんでもないです。皮が焼けてしまったり、はがれ落ちてしまったりなど、そういうようなおそろしいこと、そして、悲しいこと、死んでしまった方々のことなどの話を聞いていて、私は少し泣いてしまいました。しかし、その現場にいた方は、もともとわかたのではと思います。がんばって最後まで聞くことができました。

私は、何度か原爆時の絵を見たこともありました。話に出ていたとおり、干ノコのような形をした雲は、不気味なことに赤や黄、青やむらさきなどの色をしていたと、絵に書かれていました。他にも、とても日本とは思えないほどのおそろしい絵もありました。今日、原爆の話を聞いて、以上のことを思い出しました。

今日ことは絶対に忘れません。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆のおそろしさを改めて知りました。先生の話を聞いてみると、当時、その場所がどれだけのひどいかわく分かります。原爆ドームの近くの資料館に行。た時の話をしてくれた時「父は「...おそろしがる。」とその一言だけ言いました。」と教えてもらいました。私は、資料館に行ったこともないし、中を見たこともないけど、実体験したお父さんから見れば、「こんな生優しいものじゃない。」んだと思います。先生から、たくさん人の話を聞きました。「たとえ生きていたとしても、ななめ前に手をふらさけて、フラフラしているだけだ」とも聞きました。失礼ですが、私は、今の時代にも生まれてきて良かったと思います。当時亡くな。てしま。た人は、「原爆やばくいい」と思。ていると思います。私は、二度とこんなたくさん人の死者を出すようなことか。ないようにしてほしいです。今回は、長い時間お話ししてくれて、まことにありがとうございました!! 長文すみませんでした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆のことを知ったつもりであまく見ていました。原爆とは、大きいやけどをおおって、いつか亡くなることではという風に見ていましたが、そんなあまいものではない、と先生のお話を聞いて思いました。

もし、自分とおきかえて考えてみると、とても小怖く、おそろしいものでありますが、私達は過去のことを生かし、今後そのようなことがないように、どうすべきか考えていかなければならないことを今日、改めて感じました。

また、実際に体験したお話を聞くと、とてもおそろしいお話のように聞こえますが、当時の方々にとっては、必死に生きようとしていたことが分かる、大切な機会だと思えます。

その時、生まれてなくてよかったですと思うのではなく、日本にもそのようなことがあったのだと受けとめ、今後そのようなことがないように私は考えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

最初私は今はそんなことぜったいおきないから、
とそんな深く考えてはいませんでした。ですが原爆
先生の特別授業を受講して、ぜったいおきない
という考えではなく、ぜったいおこしちやいけな
いという考え方に変わりました。私は女の人かなめ前に
手をやっている人形の写真をみてとてもおどろきました。
しかし、池田先生のお父さんがそんな生やさしくない
といっていて、どれだけ被爆者の人達が苦しんだの
だろうと考えると胸のおくがおしつぶされるよう
でした。でもこれは実際にあったことと受け
とめて、次は私達が伝えていく番だと思いました。
池田先生から今も、原爆病で、
苦しんでいる人もたくさんいると聞きま
した。最初に思っていた、そんなことぜったいおきな
いから...と考えていたのがとてももうしわけ
ないと思います。でも今から家族や特別
授業を受けない低学年に、今回ならった
ことを伝えてこれからさきも、平和な日本が
つづいてほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私が原爆(戦争)の話を知ったことが2つあります。1つ目は原爆がどのように爆発したかということ。映像を見て、原爆は人をも一しゅんで消えさせてしまう(殺してしまう)おそろしい爆だんだと改めて知りました。原爆の表面温度は7000℃。太陽の表面温度は約6000℃。まさに太陽が空から降ってきたような感じ。2つ目は原爆投下都市の条件、候補になった都市のこと。原爆投下都市の条件①直径5kmを超える大都市。②平野であること。③原爆投下まで空襲がなかったところだといふ。また、候補になった都市①が広島、②が小倉、③が長崎でした。一度、京都にもなったが、文化財がたくさん残っていて、それも原爆でこわすわけにもいかなかった。広島と長崎になったとき、原爆で5人に2人が亡くなり、生きている人は、原爆の放射線も浴び、みんな亡くなりました。たった1つの原子爆で、多数の命がうばわれました。今日、授業を受けて、被爆した人やそれで亡くなった人が無念だなと感じました。これから、やりたいことがあるはずなのに……。未来があるはずなのに……。もう二度と戦争が起こればいいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

昭和19年、20年の、広島はとても、激しい状態だったんだなと思いました。昔の人も、一瞬で消えてしまうぐらいの、熱さで死んでしまうという事は、とても、かわいそうだなと思いました。原子爆弾で死んでしまった人数が、14万人もいて、びっくりしました。

温度も、太陽より、1000℃高り7000℃で、地面の、温度が3000℃で、人がすぐ消えてしまうという聞いて、びっくりしました。

今日、いきなり、爆音がなりかびく、体験をしました。

本当はこれよりも、数百倍音は大きいかととても、びっくりしました。

死亡率も、40%で、5人に2人は死んでしまうという事は、とてもさくくなことだと思いました。

今日、学習して、昔の人々の苦しみが分かりました。自分にできることは、この、世界を平和にするということです。

身近にいる人と仲良くして生活してきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、原爆はとしてつもなくこわいなるしい物だとあらためて思いました。原爆の話は、これまで何回か聞いたことがありました。けれどこの話では、しかりとふかくまで話してくれたので、より原爆への考えが深まりました。前、北朝せんて、かくていきが作られ日本の上を飛ばすというこもあり、この話であたりトルボーイよりも強い物だと教ると、はかくかくていきがこの世の中からもなくなればいいのにと思いました。また、原爆先生の話を聞いて初めて知ったことたくさんあり、中でもあどろいたのが、原爆が太陽よりも高い温度からたしいうことと、人がはりになくなりなってしまうこととです。思いうがでるがけでもひきたことと、話すとか、見たはとも、いふか思、た。けなび、あのこととを未来へつたえて、原爆がかけてきたなどが世界にならぬように思、た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

この今回の原爆についての特別授業を受講して、ふだんでは学べない原爆のおそろしさなどをあらためて知ることができました。ありがとうございました。

ぼくは今まで、原爆のことをもと小さく、自分には関係がない、かるいものだと考えていました。だからこそ、今回の授業で原爆の本当のおそろしさを知り、おどろきました。特に、爆のときの温度が太陽を上回り、衝撃波の速さも音速よりも速いことにおどろきました。

ぼくはこの特別授業を通し、原爆の本当の危険を知ることができました。この原爆では約14万人もの方が亡くなりました。こんなひげきを繰り返さないためにも、原爆のおそろしさをもっと知ることが大切だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

私は初め、原子爆弾が日本に2回、広島・長崎に落とされたことは知っていたけれど、具体的にどれほどのいかで、どれほどの死者が出たのかまでには知りませんでした。だから今回、この特別授業を授けて、原爆はどのようなものだったかを知ることができました。まず、原爆の温度です。太陽のまわりの温度が6000℃だと聞きました。それに対して原爆のまわりの温度は7000℃。とても想像できる温度ではなかったです。そんな熱風を浴びてしまえば当然、「あつい」どころではなくなりました。また、原爆ドームが世界遺産になっていると聞きました。実際に目の前で見ていた人たちにしてもっともらしいものだと思っています。でも、原爆のさわさを知らない私たちが「戦争を2度としない」と思うには今回の授業や遺産などを見て知る必要があると思います。私は今回の授業で平和の大切さを知りました。こんな悲しいことが2度と起こさないように私たち一人一人が意識する必要があると思いました。特別授業を授けることができて本当に良かったです。ありがとうございました。